



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月5日

上場取引所 名

上場会社名 中部鋼板株式会社

コード番号 5461 URL <http://www.chubukohan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 太田 雅晴

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 武田 亨

TEL 052-661-3811

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日

平成27年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	19,630	△11.9	1,581	23.6	1,601	21.1	1,051	24.5
27年3月期第2四半期	22,287	11.8	1,279	—	1,322	902.9	844	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 903百万円 (△9.0%) 27年3月期第2四半期 992百万円 (312.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	35.04	—
27年3月期第2四半期	28.14	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	60,046	54,057	89.6
27年3月期	60,285	53,334	88.1

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 53,797百万円 27年3月期 53,081百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
28年3月期	—	6.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	8.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 業績予想の修正については、本日(平成27年11月5日)公表の「通期業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当)及び配当予想の修正(期末配当)」に関するお知らせをご参照ください。

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	△12.4	3,400	45.9	3,500	46.4	2,200	50.6	73.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 業績予想の修正については、本日(平成27年11月5日)公表の「通期業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当)及び配当予想の修正(期末配当)」に関するお知らせをご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	31,200,000 株	27年3月期	31,200,000 株
28年3月期2Q	1,201,224 株	27年3月期	1,201,224 株
28年3月期2Q	29,998,776 株	27年3月期2Q	29,998,847 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
[ご参考]	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行の金融政策を背景に企業業績や雇用環境の改善傾向が続き、全体として緩やかな回復基調で推移しました。しかし一方で、円安による輸入原材料価格の上昇や、中国経済減速による国内景気への影響等が懸念され、先行き不透明な状況となっております。

当社グループの主力セグメントである鉄鋼関連事業におきましては、産業機械・建設機械向け需要及び建築向け需要は、ともに力強さに欠ける状態で推移いたしました。

このような厳しい事業環境の中、受注量の確保、更なるコスト削減に取り組んでまいりました。また、その他事業につきましてもそれぞれが積極的な営業活動を展開してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は196億3千万円と前年同期比26億5千6百万円の減収、経常利益は16億1百万円と前年同期比2億7千9百万円の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億5千1百万円と前年同期比2億6百万円の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

#### (鉄鋼関連事業)

鉄鋼関連事業につきましては、引き続き需要家の在庫調整の影響を受けたこと等から、主要製品である厚板の販売数量が減少し、販売価格も下落しました。その結果、売上高は186億2千万円と前年同期比19億9千4百万円の減収となりましたが、主原料である鉄スクラップ価格が前年同期を下回って推移したことにより、セグメント利益（営業利益）は15億8百万円と前年同期比3億5千6百万円の増益となりました。

#### (レンタル事業)

レンタル事業につきましては、厨房工事の増加及び広告看板部門の受注増により、売上高は2億7千万円と前年同期比3千1百万円の増収となり、セグメント利益（営業利益）は4千6百万円と前年同期比1千4百万円の増益となりました。

#### (物流事業)

物流事業につきましては、倉庫取扱量が増加したことにより、売上高は1億6千2百万円と前年同期比4百万円の増収となりましたが、コスト増の影響によりセグメント利益（営業利益）は2千6百万円と前年同期比0百万円の減益となりました。

#### (エンジニアリング事業)

エンジニアリング事業につきましては、大型プロジェクト案件が減少したことにより、売上高は5億7千7百万円と前年同期比6億9千8百万円の減収となり、セグメント損失（営業損失）は3千万円（前年同四半期連結累計期間のセグメント利益（営業利益）は4千1百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産状況

##### (資産の部)

流動資産は、297億9千6百万円で、前連結会計年度末より、2億6千万円の増加となりました。その主な要因は、有価証券、原材料及び貯蔵品が減少したものの、現金及び預金が増加したことによるものです。

固定資産は、302億5千万円で、前連結会計年度末より、4億9千9百万円の減少となりました。その主な要因は、投資有価証券が増加したものの、有形固定資産において減価償却が進んだことによるものです。

##### (負債の部)

流動負債は、47億7千9百万円で、前連結会計年度末より、10億1千4百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金、未払金、未払消費税等が減少したことによるものです。

固定負債は、12億9百万円で、前連結会計年度末より、5千2百万円の増加となりました。その主な要因は、退職給付に係る負債が増加したことによるものです。

##### (純資産の部)

純資産は、540億5千7百万円で、前連結会計年度末より、7億2千2百万円の増加となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い、利益剰余金が増加したことによるものです。

## ②キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、107億9千6百万円となり、前連結会計年度末より12億1千6百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、20億9千9百万円の収入(前年同四半期連結累計期間は34億4百万円の収入)となりました。

主として、仕入債務の減少4億4千8百万円、法人税等の支払額4億3千9百万円などの支出があったものの、税金等調整前四半期純利益16億1百万円、減価償却費の計上12億9千8百万円などの収入があったことによるものです。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、7億1百万円の支出(前年同四半期連結累計期間は38億9百万円の支出)となりました。

主として、有形固定資産の取得による支出7億5千1百万円があったことなどによるものです。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1億8千1百万円の支出(前年同四半期連結累計期間は1億2千8百万円の支出)となりました。

主として、配当金の支払額1億7千9百万円などの支出があったことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては平成27年5月1日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたします。詳細につきましては、本日平成27年11月5日公表の「通期業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当)及び配当予想の修正(期末配当)に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間より、新たに設立したMEITOKU ENGINEERING VIETNAM CO., LTDを連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,380	7,696
受取手形及び売掛金	10,958	10,952
有価証券	6,502	5,802
商品及び製品	2,124	2,280
仕掛品	869	789
原材料及び貯蔵品	2,393	2,014
繰延税金資産	194	184
その他	112	76
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	29,535	29,796
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,116	7,948
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	15,991	15,310
土地	1,933	1,933
建設仮勘定	44	14
その他（純額）	5	4
有形固定資産合計	26,091	25,211
無形固定資産		
投資その他の資産	124	113
投資有価証券	3,927	4,182
長期貸付金	3	3
退職給付に係る資産	6	—
繰延税金資産	244	364
その他	364	388
貸倒引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	4,534	4,925
固定資産合計	30,749	30,250
資産合計	60,285	60,046

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,583	3,135
未払金	597	277
未払法人税等	456	610
未払消費税等	551	182
賞与引当金	382	380
役員賞与引当金	4	2
その他	217	190
流動負債合計	5,794	4,779
固定負債		
役員退職慰労引当金	17	17
退職給付に係る負債	1,022	1,072
その他	116	120
固定負債合計	1,157	1,209
負債合計	6,951	5,989
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,907	5,907
資本剰余金	4,728	4,728
利益剰余金	42,451	43,322
自己株式	△497	△497
株主資本合計	52,588	53,459
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	771	592
退職給付に係る調整累計額	△278	△255
その他の包括利益累計額合計	492	337
非支配株主持分	252	259
純資産合計	53,334	54,057
負債純資産合計	60,285	60,046



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	22,287	19,630
売上原価	18,950	15,983
売上総利益	3,337	3,647
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	1,067	984
役員報酬及び給料手当	417	435
賞与引当金繰入額	123	131
退職給付費用	39	44
その他	409	470
販売費及び一般管理費合計	2,057	2,066
営業利益	1,279	1,581
営業外収益		
受取利息	18	20
受取配当金	24	31
受取賃貸料	30	29
雑収入	16	9
営業外収益合計	90	90
営業外費用		
支払利息	3	3
固定資産処分損	29	54
雑損失	13	11
営業外費用合計	46	69
経常利益	1,322	1,601
特別損失		
会員権売却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	1,322	1,601
法人税等	471	543
四半期純利益	850	1,058
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	844	1,051

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	850	1,058
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	119	△178
退職給付に係る調整額	22	23
その他の包括利益合計	142	△155
四半期包括利益	992	903
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	986	896
非支配株主に係る四半期包括利益	6	7

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,322	1,601
減価償却費	1,323	1,298
会員権売却損益(△は益)	0	—
固定資産処分損益(△は益)	29	54
引当金の増減額(△は減少)	7	△5
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	60	90
受取利息及び受取配当金	△42	△51
支払利息	3	3
売上債権の増減額(△は増加)	730	6
たな卸資産の増減額(△は増加)	135	302
仕入債務の増減額(△は減少)	△132	△448
未払消費税等の増減額(△は減少)	156	△369
その他	△136	△3
小計	3,460	2,480
利息及び配当金の受取額	48	61
利息の支払額	△3	△3
法人税等の支払額	△100	△439
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,404	2,099
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△6,200	△9,000
定期預金の払戻による収入	3,000	9,500
有形固定資産の取得による支出	△586	△751
有形固定資産の売却による収入	0	5
有価証券の取得による支出	△849	△100
投資有価証券の取得による支出	△508	△918
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	1,350	600
その他	△15	△35
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,809	△701
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△120	△179
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
その他	△7	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△128	△181
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△533	1,216
現金及び現金同等物の期首残高	4,134	9,580
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,601	10,796

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	20,614	238	158	1,275	22,287
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	17	5	1,114	384	1,521
計	20,631	244	1,272	1,659	23,808
セグメント利益	1,151	31	27	41	1,252

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,252
セグメント間取引消去	26
四半期連結損益計算書の営業利益	1,279

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	18,620	270	162	577	19,630
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	13	3	1,031	355	1,404
計	18,634	273	1,194	933	21,035
セグメント利益又はセグメント損失(△)	1,508	46	26	△30	1,551

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,551
セグメント間取引消去	42
全社費用(注)	△12
四半期連結損益計算書の営業利益	1,581

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

[ご参考]

業績比較

平成27年11月5日

1. 平成28年3月期第2四半期 個別業績

(1) 損益比較

(単位:百万円)

	26年度上期	27年度上期	増減	
売上高	19,443	17,436	△	2,006
営業利益	1,086	1,432	+	345
営業外損益	58	33	△	25
経常利益	1,145	1,466	+	320
特別損益	-	-	-	-
四半期純利益	744	976	+	231

(2) 経常利益増減要因

(単位:百万円)

増加要因		減少要因	
① 製造コストの低減	1,719	① 販売単価の下落	1,286
② 販売運賃の減少	82	② 販売数量の減少	92
		③ 一般管理費の増加	77
		④ 営業外損益の減益	24
		⑤ 売電損益の減益	2
計	1,801	計	1,481
増減合計 + 320			

2. 平成28年3月期第2四半期 連結業績

(1) 連結損益計算書

(単位:百万円)

	26年度上期	27年度上期	増減	
売上高	22,287	19,630	△	2,656
売上原価	18,950	15,983	△	2,967
販売費及び一般管理費	2,057	2,066	+	8
営業利益	1,279	1,581	+	301
営業外収益	90	90	+	0
営業外費用	46	69	+	22
経常利益	1,322	1,601	+	279
特別損益	△ 0	-	+	0
税金等調整前四半期純利益	1,322	1,601	+	279
法人税等	471	543	+	72
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	7	+	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	844	1,051	+	206

(2) 連結キャッシュ・フロー(CF)

(単位:百万円)

	27年度上期	(前年同期比)	
I. 営業活動によるCF	2,099	△	1,304
II. 投資活動によるCF	△ 701	+	3,108
III. 財務活動によるCF	△ 181	△	53
IV. 増減額	1,216	+	1,750
V. 現金・同等物の期首残高	9,580	+	5,445
VI. 現金・同等物の期末残高	10,796	+	7,195

(3) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部	連結	(前年度比)	個別	負債の部	連結	(前年度比)	個別
流動資産	29,796	+	260	流動負債	4,779	△	1,014
当座資産	24,451	+	610	支手及び買掛金	3,135	△	448
棚卸資産	5,084	△	302	短期借入金	-	-	1,971
その他	260	△	47	その他	1,643	△	566
固定資産	30,250	△	499	固定負債	1,209	+	52
有形固定資産	25,211	△	879	純資産の部	54,057	+	722
無形固定資産	113	△	10	株主資本	53,459	+	871
その他	4,925	+	390	資本金	5,907	-	5,907
				資本剰余金	4,728	-	4,728
				利益剰余金等	42,824	+	871
				その他の包括利益累計額	337	△	155
				評価換算差額等	-	-	565
				非支配株主持分	259	+	6
資産	60,046	△	239	負債・純資産	60,046	△	239

3. 平成28年3月期 個別・連結業績予想

(単位:百万円)

	個別	(前年度比)	連結	(前年度比)
売上高	33,200	△ 13.0	38,000	△ 12.4
経常利益	3,100	+	49.4	3,500
親会社株主に帰属する当期純利益	2,000	+	54.0	2,200